

神奈川県臨床細胞学会 役員会 議事録

日時：令和元年 11 月 23 日 土曜日 12:00～12:50

会場：神奈川県立がんセンター 管理研究棟 5 階 大会議室

役員総数：30 名(会長 1 名、副会長 2 名、幹事 25 名、監事 2 名)

総出席数：22 名

出席者：会長 仲村武

副会長 佐藤之俊、三田和博

幹事 新井正秀、池田仁恵、磯崎勝、伊藤仁、今井宏樹、小野瀬亮、柿沼廣邦、梶原博、  
加戸伸明、加藤久盛、川本雅司、草苺宏有、小島朋子、古田玲子、前田一郎、松永竜也、  
山田正人、横瀬智之

監事 石渡仁深

(事務局書記 那須隆二)

欠席者 幹事 稲山嘉明、中村直哉、大金直樹、佐治晴哉、戸澤晃子、森裕二、米山 剛一

監事 上坊敏子

## 議事

### 報告事項

1. 庶務報告（今井庶務担当幹事）  
2019年10月31日現在の会員数、新規入会会員数、2018年度分会費納入状況について報告が行われた。（配布資料2頁参照）
2. 編集委員会報告（梶原編集委員長）  
学会誌24巻第1号の発行および経費について報告が行われた。（配布資料2頁参照）
3. 医師研修委員会報告（小野瀬医師研修委員長）
  - ・2018年度の活動報告が行われた。（配布資料2頁参照）
  - ・今年度(2019年度)の医師研修会は11月9日に予定通り行われた。
4. 検査士研修委員会報告（今井検査士研修委員長）  
2018年度の活動報告が行われた。（配布資料3頁参照）
5. 広報委員会報告（磯崎広報委員長）  
2018年度の活動報告が行われた。（配布資料3頁参照）
6. 2018年度決算報告（柿沼会計担当幹事）  
2018年度決算が承認された。（配布資料4頁参照）
7. 2019年度予算案（柿沼会計担当幹事）  
2019年度予算案が承認された。（配布資料5頁参照）
  - ・梶原編集委員長より、編集委員会の事務局員への交通費が今まで支給されていなかったため、編集委員会経費の中に組み込むことを了承していただきたいと意見があった。役員会にて承認され、一名につき一律2000円の支給が承認された。
  - ・本年より1年50万円、4年間関東臨床細胞学会開催へ支援することが承認された。
  - ・三田副会長より、来年度神奈川県から二名の細胞学会会長が選任された名誉を受けて、神奈川県臨床細胞学会から資金支援するのは可能かという意見があった。支援に関しては問題ないが、学会終了後予算が余った場合、支援した分の資金はどのように扱うかが問題となるため、佐藤先生、伊藤先生に学会事務局に確認して頂くことになった。

## 審議事項

1. 神奈川県臨床細胞学会学会誌 投稿から査読業務に関する電子化について  
紙媒体での著者、編集委員長、査読編集員間のやりとりで、通信費と時間がかかるため電子化することは可能かと意見があった。役員会にて承認されたが、投稿規定の改定が必要となるため編集委員会にて検討後、次回役員会に持ち込しとなった。
2. 会誌の（株）サンメディアでの複製許諾について  
株式会社サンメディアより、本学会の学会誌複写許諾の依頼があり、役員会にて承認された。
3. 副会長について  
佐藤之俊先生の後任として宮城悦子先生が副会長として選任された。
4. 第 38 回神奈川県臨床細胞学会学術集会 会長について  
横浜市立大学 病態病理学教室 大橋健一先生が役員会にて承認された。
5. 第 36 回関東臨床細胞学会学術集会について  
横浜市立大学附属病院 宮城悦子 先生が学会長をご依頼した。  
日本婦人科がん検診学会、関東臨床細胞学会、神奈川県臨床細胞学会を合同で開催できないかと意見があり、婦人科がん検診学会にも確認の上、資金の運営面が適切に行われれば問題ないと、役員会にて承認された。
6. 5 年間会費未納者は退会扱いとすることが承認された。
7. 台風 19 号における相模原被災地区への義援金について  
仲村会長より、台風 19 号の影響で相模原地区が被災したため、本学会からも役員会にて義援金支援の承認を得た。金額は 1 万円。

## 神奈川県臨床細胞学会役員会 配布資料

- ・役員会 議事次第

（ 役員名簿  
庶務報告  
各委員会活動報告  
2018 年度収支決算報告  
2019 年度予算案  
審議事項 ）

- ・別資料 1

（記録：今井宏樹）